

情報処理科の 課題研究発表会 2月7日(火)

課題研究とは、自発的・創造的な学習態度および問題解決の能力を育て、専門的な技術の深化と総合化を図ることを目的とした授業です。そのため生徒は、商業に関する課題をみずから設定し、その問題解決に向けて自発的に調査・研究することになり



進行も自分たちで

のため生徒は、商業に関する課題をみずから設定し、その問題解決に向けて自発的に調査・研究することになり

ます。今回は、資格取得に取り組む分野と、校外研修で学校近辺の商店等に行き販売実習を通して接客教育を学ぶ分野が設定されました。この日その結果を1・2年生の前でスクリーンを使いながら発表しました。



「お宝さがし」のプレゼン

職場・学校訪問 1年生

1月25日(水)



鹿児島県美容専門学校にて

進路選択に役立てるために、大学・短大・専門学校・企業の4コースに分かれてそれぞれの実験を体験しました。大学・短大では施設設備の見学とカリキュラム等の説明を受け、専門学校では実習を体験させてもらいました。2ヶ所の企業では、現場で働く方々の様子を間近に見学し、働くことの大変さや大切さを学びました。進路目標を定めることの一助になればと期待します。

生徒が語る 先輩による進路講話

2月14日(火)

進路の決定した3年生の中から進学5名、就職内定6名の計11名にお願いし、1・2年生全員に対して進路体験を発表してもらいました。厳しい受験に打ち勝った生徒の進路選択から日々の努力や苦労。そして、内定を得るまでの様々な努力や体験について分かりやすく語られました。1・2年生の後輩達も、先輩達に続けるように頑張っていくことを期待します。



3年生の話にじっと聞き入る

◎進学決定状況：大学(9名) 短大(10名) 医療系専門学校(9名) 各種専門学校(37名)

主な進学先：東海大、奈良大、鹿児島国際大、志学館大、鹿児島県立短大、鹿児島純心女子短大、鹿児島女子短大、川内職業能力開発短期大学校、鹿児島医療技術専門学校、鹿児島ホテル短期大学校、大村美容ファッション専門学校

◎就職内定状況(100%)：県内(38名) 県外(11名) 公務員(3名)

主な就職先：(株)鹿児島銀行、興業信用組合、南国建機サービス(株)、(株)イトーヨーカ堂、日野自動車(株)、(株)指宿白水館、(株)ニシムタ、(有)森三

8冠達成なる

南 早紀さん(情3-3 蒲生中)

全商検定8種目1級を獲得しました。本校では、各種検定に積極的に挑戦していますが、カリキュラムの授業だけで「8冠」を達成することは困難です。放課後補習で補うなど努力を重ねて、このような快挙となりました。卒業後、これら資格を生かし、社会で活躍してくれることでしょう。

多読賞

図書委員会から

日頃から多くの生徒が図書館を利用していますが、今年度から図書委員会が年間の多読賞を設け、学年ごとに1名ずつ表彰しました。

久森 竜姫 177冊
(情1-3 重富中)

園田 光太 174冊
(情2-3 加治木中)

川内 拓己 539冊
(普3-2 帖佐中)

園田 光太くん
(情2-3 加治木中)久森 竜姫くん
(情1-3 重富中)

戦争の記憶をつなぐ

有馬昭人さん(帖佐)の講演

12月6日(火)



加治木空襲を説明する有馬さん

帖佐在住の有馬昭人さんは、9歳の時に加治木・帖佐の空襲を体験し、当時の記憶や聞き取った事実をスケッチした絵を始良市内で展示してきました。その絵を映写しながら全校生徒に語ってもらいました。太平洋戦争開戦(日本軍の真珠湾攻撃1941.12.8)から70年にもあたり、戦争体験者も少なくなっているこの時期に、当時の生々しい状況が画面を通じて伝えられました。生徒たちは、身近な町や学校のかつての姿を聞いて驚き、戦争の悲惨さと命の尊さを学びました。(南日本新聞12.8に掲載)

初めて 文化系3部門出品

2月6日(月)~9日(木)

伊佐・始良地区の文化系部活動が一同に会する展示会が霧島市シビックセンターで開かれ、本校から初めて三部門すべてに計40点出品しました。



美術部門の勉強会

生きる力を育む

本校保健部は、「生きる力を身につけさせる」ことを目標に掲げ、社会に出て迷ったり不安に思う場面に立たされても、自分を信じて自己決定できる生徒を育成したいと取り組んでいます。そのために、本校職員による『カウンセリング学習』・『性教育』・『食育』をはじめ、『普通救命講習』・『薬物乱用防止教室』・『歯科衛生講話』など、外部専門家による各種講習・講話などの保健指導も実施しています。

今後も、保護者や地域・小中学校との連携を充実させ、明るく充実した高校生活を送れるよう、そして自分に自信を持って卒業を迎えられるよう、サポートしていきたいと考えています。

大活躍「マルマル・モリモリ」



大人にも子どもにも囲まれて

蒲生市いし出演

12月23日(金)

吹奏楽部

藩政時代から続く年末恒例の「いち」。今年も本校吹奏楽部16名が開会イベントに出演しました。テーマは「クリスマス」。フィナーレでは、大ヒットソング「マルマル・モリモリ」の演奏に、子どもたちが踊り出すという盛り上がりでした。

(南日本新聞12.24に掲載) 大村さんのフラッグ

開会式では、大村麻衣さんデザインの始良市フラッグが紹介され、表彰されました(本紙前号で紹介)。

